

生ごみはギュッとひとしぼりすることでかさ減ります!

水切りネットなどを使うとより効果的!

ごみを減らす方法を確認してみましょう!

この機会に!

スリムヤンにもっとスリムになっほしい!

プラスチックボトルを見つけたら白色ネット袋で!

新聞紙

紙袋

割りばしの袋

シュレッダー紙

紙ごみにはリサイクルできるものがたくさんあります!

おかし箱

みんなの少しの工夫のおかげでスリムになれるヤン!

かんげき!!!

特集1 小さなことからコツコツと! ごみの減量に取り組みましょう!

環境政策課 (25) 8123

プラスチックボトルは「燃やせるごみ」の中にいたらダメヤン!

リサイクルできるはずの紙ごみがかさばって苦しいヤン!

水分で体が重いヤン...

スリムヤンがスリムじゃナイヤン...

少しの工夫でごみを減らせるのに...悔しいヤン!!!

ごみがさらに増える夏までに何とかしたいヤン...

職員手作り

LINEスタンプ販売中!

ごみの減量を身近な問題として感じていただくことを目的に、ごみ減量キャラクター「スリムヤン」のLINEスタンプを販売しています。

ごみ減量だけでなく、高島の方言を交えた高島ならではのスタンプになっています。

販売価格は50コイン(120円相当)です。ぜひご家族やお友達との普段の会話にスリムヤンスタンプをご利用ください。



THANK YOU!



源になる紙ごみやプラスチックボトル等が含まれていたりすることもあります。この機会にごみを減らすための方法を確認してみましょう。

燃 やせるごみの袋の中身を分析すると、生ごみが約43%を占めており、続いて紙類やプラスチック類が多くなっています。燃やせるごみとしての処理しかできないごみも多くありますが、中には、水分を多く含む生ごみが混入していたり、分別をすれば資

平 成30年度のごみの総量は15,940トンで、1人1日あたりのごみの量は897g、年間では1人当たり327kgにもなります。燃やせるごみの量は、平成30年度は12,777トンで、平成25年度以降減少傾向にあります。

毎 日の生活のなかで、ごみは必ず出ます。ごみの中にはきちんと分別すれば資源として再利用できるものが意外と多くあります。ごみ袋に入れていたものも分別したり、ひと工夫したりすることで減らすことができます。毎日の小さな積み重ねが、ごみの減量につながります。

生ごみ



生ごみの約80%が水分と言われています。夏に向けて水分を含む生ごみがさらに増える傾向にあります。

生ごみの水分を減らすことが、ごみの減量につながります。

また、水分を減らすことで気になるにおいも防ぐことができます。

水分を減らす方法

- 1 水分をしぼる
- 2 乾燥させる
- 3 水に濡らさない

生ごみを出さない工夫

- 1 生ごみ処理機やコンポストを使う
- 2 買すぎない、ためすぎない
(冷蔵庫をチェック！)
- 3 作り過ぎない
- 4 食材を使い切る

自分にあった生ごみの減量方法を見つけてみましょう。

紙類



新聞や段ボールなどの紙ごみを燃やせるごみに出していませんか？

紙ごみの多くは資源としてリサイクルできます。ごみに出す前に確認して、分別しましょう。

リサイクルできる紙ごみ

新聞

新聞とチラシ

(新聞配達で投函されたもの)

段ボール

断面が波状になっているもの

シュレッダー紙

細かく切断したもの

その他古紙

雑誌、食品の容器の箱、パンフレット、書籍、図書、封筒など
お菓子の箱や割り箸の袋もその他古紙としてリサイクルできます。

プラスチック類



プラスチック類の中でも「プラスチックボトル」の分別収集を行っています。

プラスチックボトルの出し方

- 1 プラスチックボトルに該当するかを確認

本体に次の表記があることを確認します。

※この表記がないプラスチック類は燃やせるごみとして出してください。

キャップやポンプを外す

外したキャップやポンプは燃やせるごみとして出してください。(ラベルはそのまま出してください。)

中を水洗いする

白色のネット袋に出す

白色ネット袋は集落に順次設置しています。

お近くの集積所がない場合は、支所などの拠点回収場所へ出してください。



分別方法が分からない！



「ごみの分別に迷ったら…」

「ごみ分別辞典」

「ごみの分別や出し方をパソコンやスマートフォンで検索できる「高島市ごみ分別辞典WEBサイト」を開設しています。

「ホットカーペット」や「扇風機」など捨てたいものをサイト内のキーワード検索欄に入力すると処分方法が簡単に検索できます。

「ごみの分別や出し方に迷った時にご利用ください。」

「高島市ごみ分別辞典」で検索するか、次の二次元コードからご覧いただけます。



家庭用生ごみ処理機等購入を補助しています

補助率 3分の2以内

▼補助対象

- 電動式生ごみ処理機購入 (40,000 円限度)
- コンポスト購入 (7,500 円限度)
- コンポスト用基材購入 (3,000 円限度)

詳しくは、市のホームページでご確認いただくか、お問い合わせください。

※必ず購入前に補助金申請の手続きが必要です



生ごみ処理機
買おうかなあ

各家庭での生ごみの資源化、減量化を推進するために、皆さんが生ごみ処理機等を購入される場合の購入費を一部助成しています。

ごみの減量、リサイクルの推進のため、ぜひご利用ください。

フードドライブにご協力ください



余っている食品、
なんとかしたい!

日本国内では年間612万トン(1人当たり年間48kg)もの食品ロスが発生していると言われています。まだ食べられるのに廃棄されている食品を地域資源として有効活用しようと、「フードドライブ」に取り組んでいます。

フードドライブとは、家庭に眠っている食品などの寄付を募り、必要としている人や施設に届ける活動のことです。

寄付できる食品など

お米(前年産米まで)、インスタント食品、缶詰、乾麺、お菓子、粉ミルク、離乳食、飲み物、野菜、日用品(せっけんなど)

※未開封で賞味期限が1か月以上あるもの

誰に届くの？

必要としている一般家庭や、子育て団体、福祉施設など市内外の方に届けます。